

带状疱疹についてご存じですか？

Q1. 带状疱疹とは？

子供の頃になった**水ぼうそうのウイルス**が原因で起こる皮膚の病気です。水ぼうそうが治ってもウイルスは体内に潜み、体の免疫力が低下するとウイルスが元気になって带状疱疹を発症します。

成人の90%以上は体内にウイルスを持っていると言われています。つまり、**带状疱疹はだれもが発症する可能性がある病気**なのです。

Q2. 症状は？

●痛みを伴う赤い斑点・水ぶくれ

体の左右どちらかの神経に沿って帯状に出現。

痛みはピリピリと刺すようで、夜も眠れないほど激しい場合もある。

多くは上半身（腰からお腹、背中から胸など）に症状が出る。

頭や顔とくに目の周りに現れることもある。

Q3. 発症の原因は？

●加齢・疲労・ストレスによる免疫力の低下

●糖尿病、がんなどの免疫力が低下する病気

Q4. 発症率は？

50歳代から急激に発症率が高くなる。

80歳までに約3人に1人が带状疱疹を発症するといわれています。

Q5. 合併症は？

●神経痛・・・炎症により神経が傷つくと、『刺すような痛み』『焼けるような痛み』が3ヶ月～数年以上続き、日常生活に深刻な影響を及ぼします 50歳以上で带状疱疹を発症した人の約2割、80歳以上では約3割が带状疱疹後の神経痛になると言われています。

●めまい、耳鳴り・・・頭や顔に症状が出た場合、目や耳の神経が傷つき『めまい』や『耳鳴り』が生じる場合があります。 重症化すると視力低下や失明、顔面神経麻痺などの後遺症を残す可能性があります。

Q6. 帯状疱疹を予防するには？

- 日頃から体調をととのえ、免疫力が低下しないようにしましょう。
 - ・バランスのいい食事摂取
 - ・睡眠をきちんと取る
 - ・適度な運動など
- 50歳以上の方は、帯状疱疹ワクチンを接種し予防することをお勧めします！

Q7. ワクチン接種の効果は？

ワクチンは帯状疱疹を完全に防ぐものではありません。
接種により免疫力が強化され発症を抑える効果があります。

※次に、帯状疱疹ワクチンについてご説明します。(*^▽^*)